

## 講 義 概 要

テーマ 化学品の法規制

講 師 日本ケミカルデータベース株式会社 チーフアドバイザー 高野 英雄 氏

纏め 日本工作油株式会社 日高 典子

### 1. 国内主要法令

化学品を扱う事業に関する主要法令（30 法律の 300 規制）について、主に化審法、化管法（P R T R 法）、安衛法、消防法、毒劇法などを詳しく解説していただいた。

法規制の調査は困難ではあるが、使用を制限するわずらわしいものと捉えず、化学品安全活用のための「国の示した安全管理マニュアル」と捉え、『目的（何を実現しようとしているのか）－対象（着目する化学品の有害性）－方法（仕組みを知る）』のポイントを理解することにより仕組み毎の対策を確立し、効率的で合理的な安全管理を行うことが出来るはずである。

### 2. SDS, ラベルの法的義務と J I S 対応

SDS, ラベルはリスクアセスメントの基礎データとしてますます重要性を増している。これらの法的義務や関連する J I S 規格について解説していただいた。

### 3. 各国インベントリー

化学物質管理の基本となる各国の事前審査制度について、インベントリーの実施状況と今後の見通しについて解説していただいた。

### 4. その他

トピックスとして本年の労働安全衛生法の改正について「リスクアセスメントの義務化」を紹介いただいた。

以上